

ウイグルを応援する全国地方議員の会・代表理事会臨時会
機 構 改 革 ・ 人 事 （ 案 ） 説 明 資 料

(令和3年8月16日)

(総務常任委員会)

何れの委員会にも属さない議案を総合的に審査する。行政職であったり、また事務スキルを特別に有する人材を配置した。

委員長 佐藤 良憲

伊丹市議会議長を本6月定例会で満期務める。自由民主党所属、元自衛官。

副委員長 中村 一夫

和南市議会議員3期。自由民主党所属、行政書士であり当会の規約を作成。

(証言集会・街頭活動常任委員会)

証言集会や街頭活動の日程調整およびノウハウの蓄積、各地でのイベントを総合的に支援する。他府県の議会とも折衝を行うため議長経験者を充て、かつ証言集会を実際に行った議員で副委員長を固める。

正副委員長は全国に分散するよう検討した。

委員長 水島 誠司

茅ヶ崎市議会議長を本6月定例会で満期務める。自民。証言集会を実施した。

副委員長 田口 敬規

枚方市議会議員3期、自民党支部として証言集会を実施した。街頭活動にも参加。

副委員長 興石 克子

横浜市議会議員3期、初のオンライン証言集会を主催。

(陳情対応常任委員会)

在日ウイグル人からの生活相談・陳情などに対処する委員会。コロナに関連する補助金・助成金を含め、単なる生活相談であれば全議員で対処していく。帰化・ビザなど、法務省（入管）などと直接折衝が必要になることが想定されるため、政令指定都市の市議を正副委員長に配置した。

委員長 山路 英男

広島市議会の自民党会派幹事長。岸田先生の選挙区。

副委員長 西川 良平

堺市議3期、自民党所属。

(広報企画委員会)

web チラシの作成および新たな広報の企画を行う。

委員長 添田詩織

泉南市議一期。簡易なwebデザインが可能で街頭活動のチラシを作成。
現職DJであり各種のイベント・催事の管理監督経験が豊富。

副委員長 児玉千明

かなり本格的なデザイン能力を有し、かつ動画作成能力を有する。

(理事長)

当会からも執行部入りを強く囑望し、かつ三役体制を維持する観点から新設した。名称については、言葉の響きで決定した。「官」が適切かについて議論があるため、改称が議論されている。

吉田 康一郎

東京都議二期、中野区議一期（現職）。

石原知事直轄の、民社協会の都議。のち次世代より国政を目指すも惜敗、現在は中野区議で、ウイグル意見書を特別区において初めて採択する。

(町村議会連絡会)

町村議会との折衝や意見書採択などを全般的に行う。

新澤 良文

現・高取町議長。奈良県町村議長会会長。また、地方公共六団体である全国町村議長会の現代表理事。

(事務局)

事務局長については、規約を担当してきた中村市議に兼務をお願いしたい。事務局次長の山木茂広島県議は、広島の証言集会に参加。高い事務局能力を有しており日台友好議連などの事務局も歴任。組織体制について明るい。